



ICTREHA



総合福祉サービス

株式会社リボーン

一般社団法人 ソーシャルアクション機構

ICTリハで、 日本の介護予防を変える

ビッグデータを活用し、健康を取り戻す。
今までの概念を覆す、介護現場から生まれたクラウドサービス

平成28年度 健康寿命延伸産業創出推進事業

リボーンデイサービス部門 ICTリハシステムの導入を行います。

年齢も既往歴も違うから、必要なリハビリも違う

介護現場のリハビリ、こんなお悩みありませんか？



リハビリを頑張っているが効果がでていないのか分からない…
自分に合ったリハビリとは何だろう？
元気になった人はどんなリハビリをしているのかしら？

年齢も既往歴も様々な方がいるのに、みんな同じリハビリでいいのか？
より効果的なリハビリを提案したいけれど、経験も知識もまだ少ない…



業務が属人化してしまう。業務を標準化して、より多くのスタッフがリハビリに参加できるようにしたい。
施設全体のリハビリスキルをアップさせたい。

デイサービスには様々な年齢・既往歴のかたがいます。必要なリハビリもそれぞれ違います。

介護改善者の再現性を追求するシステム

パーソナルベストなリハビリの提案

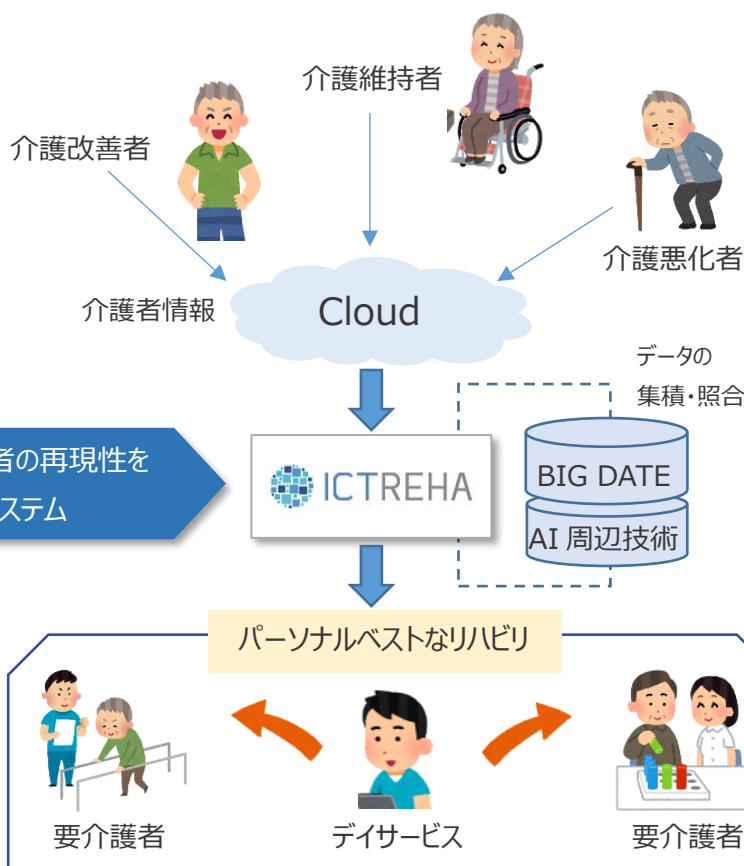
年齢・既往歴等の個人データと、ビッグデータに蓄積されている膨大な介護度改善した人のリハビリデータを照合。
その結果をAIが分析し、最適なリハビリを提案する。

最適なメニュー選択を、
属人化せずソフトウェアが
人をアシストする仕組み。

介護改善者の再現性を
追求するシステム

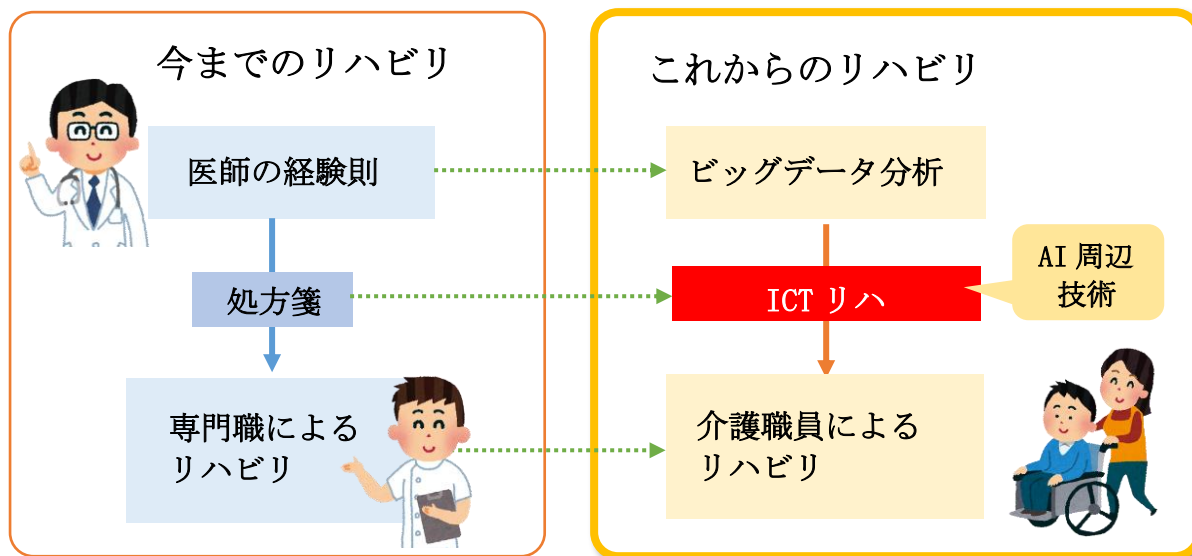
ICTリハのビッグデータ分析に基づき
AI周辺技術が活用できる。
AI周辺技術に従ってパーソナルベスト
なリハビリを介護職員が行う。

介護改善した人はどんなリハビリをどんな割合で行っていたのか？

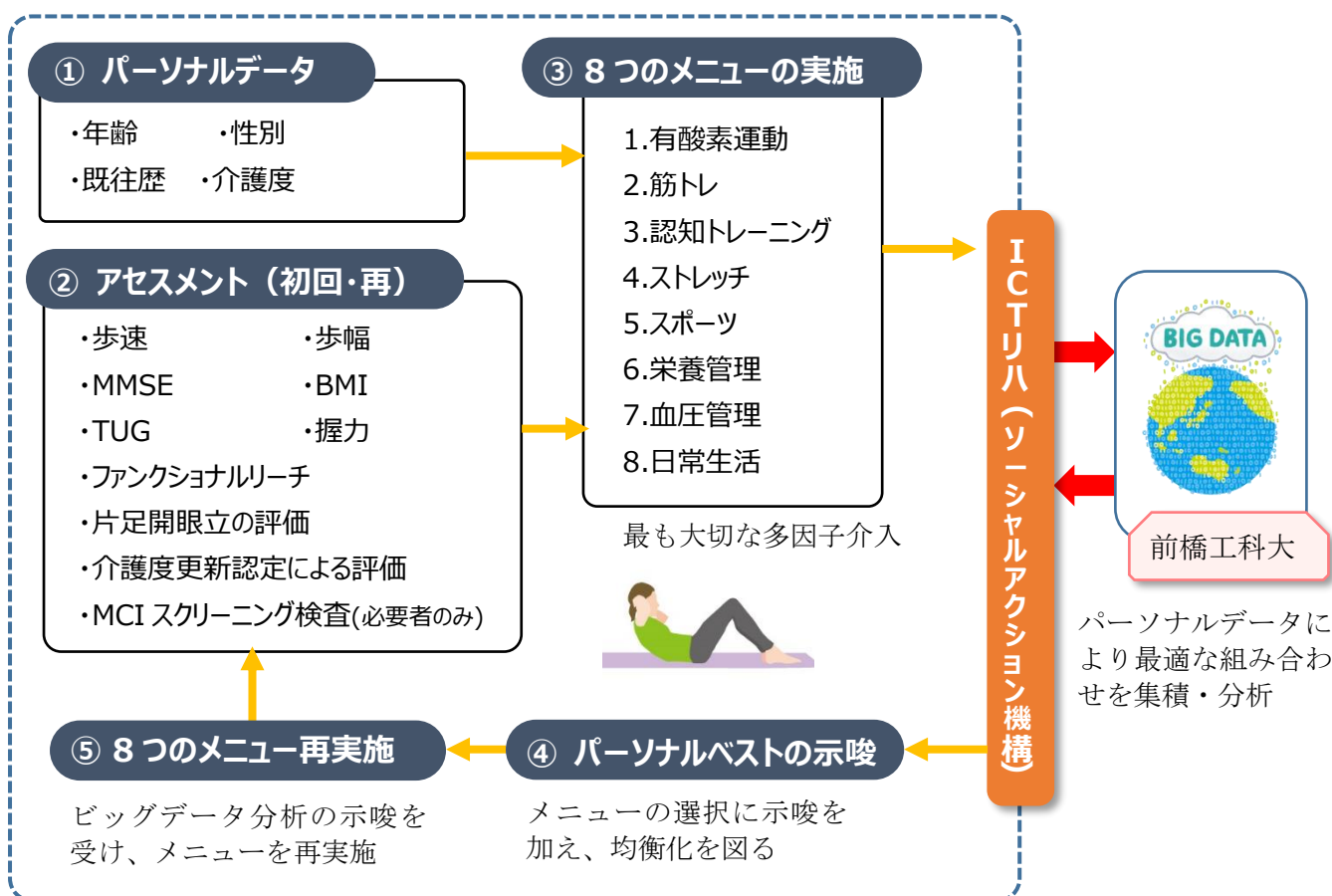


ICT リハでリハビリが変わる

医師の経験則に変わり ICT を活用し、リハビリ専門職だけでなく介護職員がリハビリを行えるようになる。



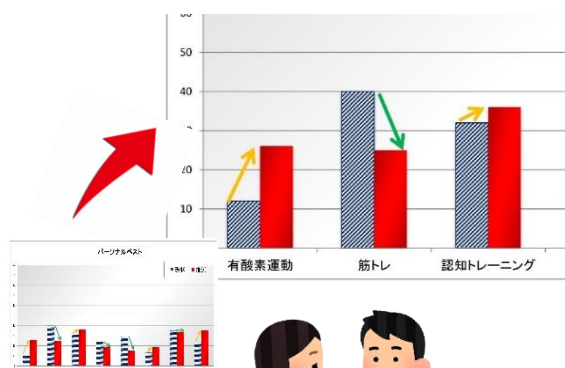
ICT リハの PDCA サイクル



維持・改善の評価方法

- ・アセスメント測定値の変化
- ・要介護・要支援の更新・変更結果
- ・MCI スクリーニング実施者は前後の血液データ

パーソナルベストとは？



パーソナルベストの結果に基づき、職員がメニューの偏りを修正・示唆。パーソナルベストと実績の差を埋めていくことで介護改善へと導く。

リハビリの可視化 ～現状との比較～

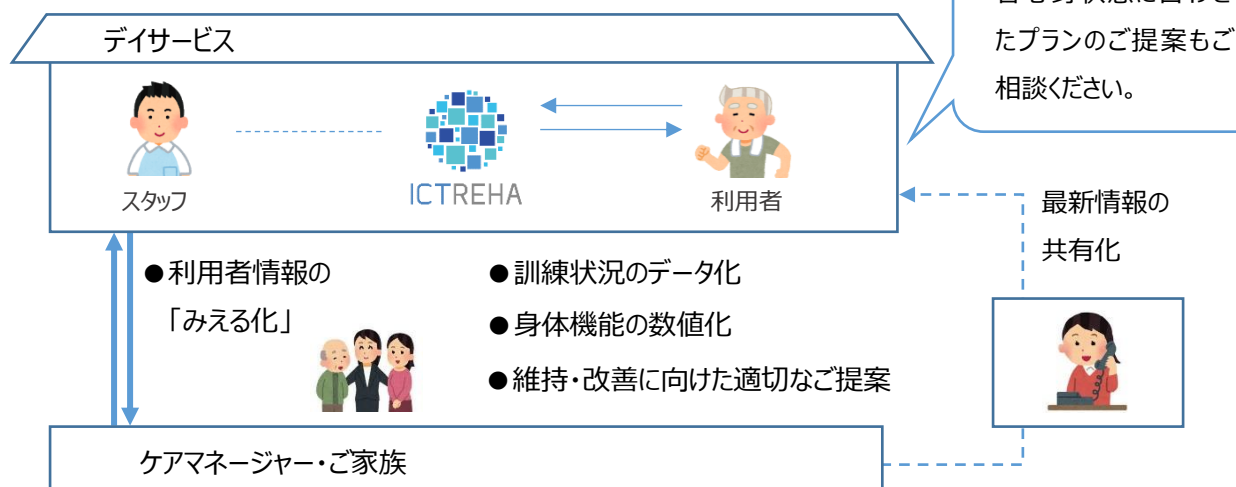
ベストなリハビリの割合を、グラフ表示で 8 つのカテゴリーに分類して提案。現状のリハビリを入力することで、パーソナルベストと比較することができます。

【 8つのカテゴリーメニュー 】

- ・有酸素運動 ・ストレッチ ・スポーツ・認知トレーニング
- ・筋力トレーニング・血圧管理 ・栄養管理 ・日常生活

ICT リハ サービス提供の流れ

サービス提供の流れ



あんしんのサポート